

講演会



暴力による心の支配

家族の問題がこどもに与える影響とその回復

家族の中にあるさまざまな問題（虐待、DV、アルコール…）は、こどもの健全な発達に大きな影響を与え、後々まで長くこどもの心と体に深い傷を残します。「家庭」という密室で起こる家族の問題について、周囲の人たちにできることは何でしょうか。暴力を生み出すものは何か、暴力が起こったらどうすればいいのか。暴力の連鎖を断ち切るために、私たちに何ができるのか、ともに考えましょう。



講師

信田 さよ子 さん

原宿カウンセリングセンター
顧問
日本公認心理師協会会長

略歴

1946年生まれ。お茶の水女子大学大学院修士課程修了後、駒木野病院勤務等を経て1995年原宿カウンセリングセンター設立、2021年5月で所長を引退し現在は顧問。アディクション、摂食障害、ひきこもりの本人とその家族、DV、子ども虐待、ハラスメントや性暴力の加害者・被害者などのカウンセリングを行ってきた。現在、日本公認心理師協会会長、日本臨床心理士会理事、NPO法人RRP研究会代表理事もつとめる。

著書に「アディクションアプローチ」「DVと虐待」「加害者は変えられるか」「母が重くてたまらない」「アディクション臨床論」「家族と国家は共謀する」など多数。最新書に「暴力とアディクション」（青土社）、「心理臨床と政治」こころの科学増刊号責任編集（日本評論社）

2024年

11.16 土

時間 10:00～12:00

会場 八重山合同庁舎 2階



定員 70名

共催 石垣市

11.17 日

時間 10:00～12:00

会場 宮古合同庁舎 2階



定員 70名

共催 宮古島市

参加費
無料

要事前
申し込み
×切:11/12

定員になり次第
締め切らせて
いただきます

主催 沖縄県 共催 おきなわCAPセンター

後援 沖縄県教育委員会, 沖縄県社会福祉協議会

お問い合わせ：おきなわCAPセンター

070-6591-7159 (平日9時～17時)